

ニュースレター



NPO法人

あきたパートナーシップ

Vol. 79

発行日 2010. 6. 10

編集 NPO法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

6月10日は時の日。661年天智天皇が初めて漏刻（水時計）を用いたという故事に由来します。あわただしく時が流れていき、人の心だけが取り残されているような気がする今こそNPOの出番ではないでしょうか。あきたパートナーシップも頑張らないと。

平成22年度 通常総会が開かれました



通常総会の様子

議長は NPO 法人農楽舎 理事長根田昌治氏

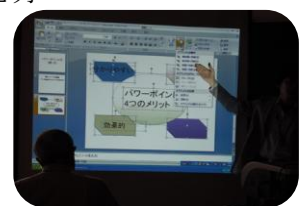
5月30日16:30からイヤタカにて平成22年度通常総会が開かれました。21度の事業を振り返ったのち22年度の事業や予算について話し合いをいたしました。熱心な討議の結果、事務局案が承認されました。詳しくは同封の議案書と議事録をご覧ください。

県の財政も逼迫していることから、年々予算も削減され苦しい状況ではありますが、来年4月からの遊学舎指定管理を視野に入れ、さらに遊学舎の機能を活用するため、また秋田県の間支援団体としての機能を高めるために頑張りますので、今後とも引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

市民活動のために IT を活用しよう！

5月25日（火）に「市民活動のためのパワーポイント講座」、5月28日（金）に「市民活動のためのIT相談」を、今年度初の事業として行いました。パワーポイントとはプレゼンテーションの場面でよくつかわれるソフトで、応用すればチラシなどの作成にも使うことができ、NPO活動のなかでは助成金の応募などといった企画の発表や事業の説明というシーンで活用できるものです。当日は14名の参加者があり、IT講座では初めての座学でした。

IT相談は一昨年から行っている「ITに関する困りごとや疑問を持ちこんで相談できる」という事業で、ワードやエクセルなどにテーマを絞らず、「今、NPOにとって必要なITについて相談できる」ということを目指して実施しており、今回は4名の相談者が訪れました。



パワーポイント講座の様子

参加しました

これから清掃活動に
出発



カヌー乗船



6月6日(日)雄物川河川敷において、あきたパートナーシップの職員8名がNPO法人秋田パドラーズ主催雄物川クリーンアップに、参加しました。

バスで雄物川河口付近に移動し、それぞれがゴミ袋を持って清掃活動をしました。砂の中から続々と出てくるドリンクの瓶や飲料水の空き缶、発砲スチロールやこんなものというようなゴミが次々と回収されトラック1台分になりました。その後全員でカヌーに乗り、その参加費をスギッチファンドに寄附していただきました。「ゴミを捨てる人は捨てるな」を合言葉にきれいな秋田県にしたいです。

花を植えました



5月18日(火)ボランティアさんたちが、日日草、金魚草、サルビア、マリーゴールドなどの花を植えました。まもなく花でいっぱいのふれあい広場になることでしょう。

これからの自主事業

平成22年度第1回患者塾 知っておきたい「秋田県の医療事情」 話題提供・アドバイザー 秋田大学医学部 総合地域医療推進学講座 長谷川 仁志教授 寺田内科医院院長 寺田 俊夫先生	6月13日(日) 13:30~16:00	遊学舎
市民活動のためのIT相談 「ここが知りたい・解決したい」	6月23日(水) 14:00~17:00	遊学舎
車座会議(仮称) 市民活動をしている方や団体の情報交換の場です。 秋田のために一緒にできることを探しませんか?	6月23日(水) 18:30~20:30 参加費200円	遊学舎 相談コーナー
第1回シニアサロン 人生、これからはおもしろい! 講師:人星亭喜楽駄朗氏「会社人から地域人へチェンジ!」 佐々木 聡氏「座ってでもできる、効果的な筋力アップ運動」(講師を交えての茶話会があります)	7月3日(土) 13:30~16:00 参加費500円	遊学舎 研修室1,2,3